




あなたが散るとき わたしも逝きます

# 海辺の生と死

## 満島ひかり

脚本・監督：越川道夫 / 原作：島尾ミホ「海辺の生と死」（中公文庫刊）島尾敏雄「島の果て」ほかより  
脚本監修：梯久美子 / 参考文献：「狂うひとー「死の棘」の妻・島尾ミホ」（新潮社刊） / 歌唱指導：朝崎郁恵  
企画・製作：畠中鈴子 / プロデューサー：清野恵里子、財前健一郎 / 音楽：宇波拓 / 撮影：榎憲治 / 照明：鳥羽宏文  
美術：沖原正純 / 装飾：藤田徹 / 音響：菊池信之 / 衣裳デザイン：伊藤佐智子 / ヘアメイク：橋本申二 / 編集：菊井貴繁 / 助監督：松尾崇  
制作担当：金子拓也 / 製作助手：和田理恵、舞石ゆう / 広告美術：葛西薫、中山智裕 / 広告写真：藤井保 / 広告制作プロデューサー：岸良真奈美  
製作：株式会社ユマニテ / 制作：スローラーナー / 配給：フルモテルモ、スターサンズ / 助成：文化庁文化芸術振興費補助金  
公式HP：[www.umibenoseitoshi.net](http://www.umibenoseitoshi.net) ©2017 島尾ミホ / 島尾敏雄 / 株式会社ユマニテ



共に添うて、生きていたと思っていた——

運命がそれを許さないなら見届けてから散ろうと決意した

昭和二十年八月、旧暦 文月のことであった



男は特攻隊隊長の朔中尉、女は島の有力者の愛娘トエ。二人は出逢い、奄美大島の雄大な自然の中で愛を育む。しかし、その愛はお互いの死を前提とするものだった。太平洋戦争末期、死に向かって燃える運命的な愛の契り。二人のモデルは、後に“私小説の極北”と言われる傑作「死の棘」を世に送った島尾敏雄と、その妻で小説家の島尾ミホ。二人が出会った実話が基となっている。主演に『夏の終り』以来4年ぶりの単独主演作となる満島ひかりを迎え、本作が『アレノ』に続き監督2作目となる越川道夫がメガホンを執る。脚本監修に話題作『狂うひと「死の棘」の妻・島尾ミホ』を、昨年秋に発表した梯久美子。ミホ自身が書いた同名小説や島尾が著した「島の果て」などを原作に映画化した本作『海辺の生と死』は、美しくも激しい愛の物語である。

## 満島ひかり 4年ぶりの単独主演作

### 海辺の生と死

主演：満島ひかり

脚本・監督：越川道夫 / 原作：島尾ミホ「海辺の生と死」（第15回田村俊子賞受賞・中公文庫刊） 島尾敏雄「島の果て」ほかより

脚本監修：梯久美子 / 参考文献：『狂うひと「死の棘」の妻・島尾ミホ』（新潮社刊） / 歌唱指導：朝崎郁恵

製作：株式会社ユマニテ / 制作：スロウラーナー / 配給：フルモテルモ、スターサンズ / 2017年 / 日本 / 155分 / DCP / 5.1ch / 16:9 / カラー

## 7月、テアトル新宿ほか全国順次公開